

期 間： 令和5年9月25日（月） 午後4時30分より

場 所： 真鶴町民センター 第2会議室

出席者： 瀬瀬 教育長、瀧本 委員（教育長職務代理者）、
松野 委員、岡田 委員、
高橋 教育課長、塩田 学校教育専任課長兼指導主事、
青木 教育総務係長、大竹 課長補佐兼社会教育係長、
書記：小澤 主任主事

欠席者： 草柳 委員

傍聴者： なし

議事

1 教育長のあいさつ

2 議題

協議事項

真鶴町立小学校教職員及び真鶴町教育委員会関係人事について

3 報告事項

○学校教育関係について

○社会教育・生涯学習関係について

額瀨教育長： それでは定刻となりました。ただいまの出席者数は4名です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律に定める定足数に達しておりますので、これより令和5年度真鶴町教育委員会9月定例会を開会いたします。

皆さん、こんにちは。

全委員： こんにちは。

額瀨教育長： 先週まで非常に暑く、今日も日中は暑かったですが、朝夕はかなり涼しさを感じる時期になりました。お忙しい中、ご参集いただきましてありがとうございます。学校も2学期が始まりまして、1か月が経とうとしております。先ほどから話題になっておりますが、インフルエンザとコロナで学級閉鎖が順番に来ている感じがしております。インフルエンザは、自分が学校にいた頃は今までは1月、2月に流行する印象でした。ここ2、3年はコロナ対策で学校もずっと感染症対策を取っており、インフルエンザに罹るお子さんが本当に少なくて、どうしてしまったのだろうと思っておりました。コロナがあっても、こういうふうに対策が緩和されてきた中で、この9月に大流行ということで、我々も本当に経験したことのないことですが、学校も丁寧に対応してくださっているなど感じております。

先週の22日金曜日に、学校建設準備委員会の第2回目を開かせていただきました。傍聴の方も何人かいらっしゃって、濃い話し合いができました。今回は“新しい学校の形態”ということで、一貫教育校の校舎を分離型にするか、併設型にするか、一体型にするか、あるいは義務教育学校にするかという視点で、最初に話し合っていました。「義務教育学校、新しい形がいいのではないか。」というご意見の方が多かったのですが、「我々はまだ経験のしていない形態になるので、もう少し慎重に考えた方がいいんじゃないか。」と、そのようなご意見もありました。スパッと結論が出たわけではないですが、今後もう少し詰めていく必要があると思っております。あと、学校を建設する場所についてもご意見を頂戴いたしました。現時点で考えると、まなづる小学校の跡地か真鶴中学校の跡地あるいは第3候補も上がればというところですが、町の地理的条件を考えると、どちらかになる可能性は非常に高いです。それぞれに一長一短のところがあって、それも今後継続審議していくということで、3回目に繋いでいきたいと考えております。まだ議事録等はまとまっておりませんが、出来次第ホームページで公表いたしますし、『広報真鶴』11月号にまとめたものをお出ししたいと思いますので、そこでご覧いただければと思っております。今日の案件、協議事項は1点だけでございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは協議事項に入らせていただきます。(1) 真鶴町立小学校教職員及び真鶴町教育委員会関係人事について、よろしくお願い致します。

青木係長： はい。資料1、真鶴町管内小学校辞職及び採用職員一覧表(内示による)をご説明させていただきます。まなづる小学校です。ここでは以前一度お話をさせていただ

いたかと思いますが、6月30日付けで臨任の教諭の大貫先生が退職されました。それに伴い、10月1日付けの新採用で、同じく臨任の教諭の安^{あん}保^ぼ昇^{のぼる}先生がまなづる小学校へ転入されることとなりましたので、ご報告させていただきます。以上です。

瀬瀬教育長： はい。ありがとうございます。これについてはご意見ご質問を受ければいいですか。採決は必要ないですか。「だめ」というわけにはいかないですからね。では、ご意見ご質問があればお受けしたいと思います。いかがでしょうか。この先生には、学校ではどんな担当をやっていただくのかはわかりますか。

青木係長： はい。高学年の算数のT1と4年生か3年生の書写や図工を見て、あと、成績処理などをしていただく予定です。

瀬瀬教育長： まなづる小学校もクラスが少ないので、どうしても職員の数が限られてしまうのですが、なるべく教科担任制を少しでも取り入れていこうということで、この先生もその辺りを中心に入ってもらおうという計画のようです。何かございますか。

はい。それでは協議事項は終了にいたしまして、報告事項に入りたいと思います。では、学校教育からよろしく願います。

青木係長： はい。令和5年度真鶴町教育委員会事業計画。まず9月を報告させていただきます。12日火曜日に教頭会を実施しました。21日木曜日には学力調査等検証委員会。先ほど教育長のお話にもありましたとおり、22日金曜日に学校建設準備委員会を開催しました。本日、25日月曜日は教育委員会定例会です。すみません。1か所、訂正をお願いします。30日土曜日に中学武道（柔道）指導者研修会が入っていますが、「29日金曜日」の誤りでした。中学校武道（柔道）指導者研修会を、矢印で29日金曜日にご移動をお願いいたします。申し訳ございません。こちらは当初27日の予定でしたが、日程変更がされて29日に実施されます。30日は午前中のみですが、ひなづる幼稚園の運動会を町立体育館ではなく、園で行う予定です。

裏面をご覧ください。10月の予定です。5日に校長会。10日、まなづるっ子自立支援コンサルテーションの第3回目を開催します。11日水曜日に教頭会。12日木曜日に就学時検診で、新1年生に上がるお子様を対象に検診を実施いたします。今年度の対象者は36名です。14日土曜日は、まなづる小学校の運動会。こちらも午前中を予定しております。16日月曜日、教育委員会定例会。すみません。何度も日程調整させていただき、本当にありがとうございました。19日は教育支援委員会です。20日金曜日は中学校の学習活動発表会で、20日から27日までが中学校の参観週間となっております。すみません。17日を抜かしております。17日は学校関係者評価委員会で幼稚園訪問および、学力調査等検証委員会を開催します。24日、学校関係者評価委員会の中学校訪問となっております。以上です。

瀬瀬教育長： はい。ありがとうございます。秋の行事ということで、幼稚園と小学校が運動

会、中学校が学習発表会なので、もし教育委員の皆様もご都合がつけば、様子を見ていただければありがたいなと思います。では、社会教育お願いいたします。

大竹係長：

生涯学習・社会教育関係です。表面をお願いいたします。9月です。2日には、おもしろ体験隊の1事業といたしまして、開成町の児童13名を受け入れまして、当町の児童5名と磯の生物観察会を通して交流をいたしました。4日には神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会が開催されまして、当町から2名の委員が参加しております。8日に予定していた文化財審議委員の県内視察ですが、これにつきましては台風の影響で延期としております。10日には、美術館の学芸員の採用面接を行い、3名の応募者の中から採用者1名を決定いたしました。採用につきましては12月1日の予定でございます。13日には第2回社会教育委員会議を開催し、下半期の生涯学習・社会教育事業の実施予定などを協議しております。16日には夏休み子どもフェスティバル事業として予定をしておりましたが、台風の影響で中止とした夜のプランクトン観察会を振替実施しております。7組16名の親子が参加いたしまして、顕微鏡越しに見える多くの種類のプランクトンに大きな歓声を上げておりました。同日には町敬老会、社会福祉大会が開催されまして、土曜教室のスタッフ、また、寺子屋のスタッフの皆様のご協力を得まして、まなづる土曜教室のメンバーが模擬店の運営等に従事しております。19日には絵画コンクール展での審査会を開催し、107点の応募作品から特別賞4点、優秀賞8点、佳作21点を選出しております。同日には町民文化祭功労者選考委員会を開催しまして、4名の方を候補者として表彰することを決定いたしました。記載はございませんが、21日に中学校の職場体験といたしまして、2年生の女子生徒2名を公民館で受け入れました。ちょうど町民運動会の準備を進めておりましたので、そちらに従事していただいて一生懸命、町民運動会で使う物品の準備をしてくれました。23日にはグリーンエイド真鶴実行委員会を開催いたしました。翌日に予定されていたコンサートの準備を進め、翌24日には無事に12の団体が参加して、お林展望公園でコンサートが開催されております。26日には、10月に予定されている町民運動会の組み合わせ抽選会を行います。また、記載はございませんが、翌27日には、陸上競技協会との打合せ会を開催しまして、町民運動会の各種目の運営方法などを協議する予定です。30日には、おもしろ体験隊の1事業といたしまして、当町から開成町を訪問しまして、5月に植えた稲の収穫をさせていただく予定でございます。美術館におきましては、コレクション展Ⅱが24日に終了しまして、30日からコレクション展Ⅲ『生誕130年記念 中川一政詩書画一致の境地』がスタートいたします。博物館事業としては、磯の生物観察会を内容とした海のミュージアムを3日と16日に開催し、それぞれ20名と29名の参加がございました。同事業は30日にも予定されております。

裏面をお願いいたします。10月です。3日には半島駅伝競走大会実行委員会を開催し、今年度と来年度の実施方針などを協議いたします。4日には町民運動会に協力してくれる中学生に対する事前説明会を行います。同日には、第2回目の町民文化祭運営委員会を開催し、各団体の必要な物品などを確認いたします。8日には、

5年ぶりに町民運動会を開催いたします。実は、令和元年度の台風の影響で中止にしておりますので、コロナ禍と合わせて5年ぶりの開催になります。今回は従前と形が大分変わっており、午前中のみで開催しております。また、コロナ禍明けということで、運動強度を落とした5種目で得点を競う自治会対抗色を濃く打ち出した大会とする予定で準備を進めています。何しろ5年ぶりの開催になりますので、事務局としても手探りの状態で今準備を進めております。委員の皆様にも大変申し訳ないのですが、これから案内状を送付させていただき予定でございます。ご都合がつけば、当日ご覧になっていただきたいと思います。11日には第2回目の文化財審議委員会を開催しまして、『文化財だより』などについて協議いたします。31日からは町民文化祭が開催されます。また欄外になりますが、上旬から中旬にかけて、成人学級の内容を協議する自治会教育体育部会・生涯学習実践委員の打合せ会を予定しております。博物館事業といたしましては、28日にビーチコーミングを内容とした海さんぽを実施する予定でございます。以上でございます。

瀬瀬教育長：

はい。ありがとうございます。10月8日、5年ぶりの町民運動会ということで、今、事務局は着々と準備を進めています。大変楽しみです。事務局も競技用のグッズで出来上がった物がたくさん並んでいて、来館者を喜ばせております。きっと盛り上がると思いますので、ぜひ、足を運んでいただければと思います。

あと、先週、中学2年生の子たちの職場体験で委員会に2人の女の子が来て、非常に1日頑張ってくれて、次の日も「非常にこの職場体験が楽しかった」と学校の先生たちに報告したという話を後から聞きました。なかなか学校という空間の中では話せないお子さんも、そうではない所で活躍できたり、生きがいを感じたりなど、将来を見つめる良い機会になると思うので、こういう機会や時間を本当に大事にしたいと改めて感じました。委員の皆さんから何かご質問などございますか。よろしいですか。事務局から他に何か報告はございますか。はい。お願いします。

青木係長：

はい。2点お願いします。まず1点目は、令和5年度市町村教育委員会研究協議会の後期のご案内となっております。3か所の会場で開催がありまして、広島、オンライン、新橋です。ただ、前期も参加させていただいておりませんので、真鶴町教育委員会としては欠席の方向でいきたいと思います。ご了承をお願いします。

2点目は、昨年TVKさんの「海と日本PROJECT」という企画で、まなづる小学校に川崎市の子どもたちが来て、その場で『かながわ海新聞』の記事を作ったり、発表したりしたのですが、その繋がりでも『あっぱれ！KANAGAWA 大行進』と今年はコラボレーションをしているそうです。9月30日の放送回が真鶴の放送になるのですが、その中で栢沼学芸員が中学生に「ウメボシイソギンチャクはどうやって増えるのでしょうか？」という問題の正解部位を解説してくれました。「とても緊張した。」とおっしゃっておいりました。ぜひお時間のある方は、9月30日土曜日夜9時からTVKをご覧いただければと思います。よろしくお願いします。

瀬瀬教育長： 先週の土曜日に取材に来ていたのですか。

青木係長： あっぱれ隊は23日だったのですが、栢沼学芸員は11日に撮ってくださっています。

瀬瀬教育長： 先に収録をしたということですか。

青木係長： はい。

瀬瀬教育長： そうですか。30日は夜9時からですか。

青木係長： はい。

瀬瀬教育長： 忘れないように観てみたいと思います。ありがとうございます。他にございますか。

はい。無ければこれで全ての案件が終わりましたので、これをもちまして9月教育委員会定例会を終わりといたします。ありがとうございました。

全委員： ありがとうございました。